

製造業のビジネスチャンスが見える  
モノづくり最新情報サイト  
じゃぱんお宝にゆ〜す  
<https://japan.otakaranews.com>

# じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる  
製造業応援サイト  
じゃぱんお宝WEB新聞  
最新情報満載！好評配信中！



## マパールがポーランドに新拠点竣工

# MAPAL Narzedzia Precyzyjneの新本社が完成 ショールームやソーシャルエリア等の近代設備 独自のロジスティクスおよび保管エリアも完備

### 近代的な設備が整った モダンなオフィス完成

マパールは、このほどポーランドの拠点となるMAPAL Narzędzia Precyzyjne(CEO: Aleksander Zielonka氏)の新本社オフィスを竣工した。

新本社は、以前の場所(ポズナン)から然程遠くないKomorniki(コモニキ)地区に建設。新たに取得した敷地面積5,000㎡に、建築面積約850㎡の2階建て本社オフィスが完成した。

### 顧客ショールーム ロジスティクス完備

完成した新本社オフィスは、会議室やソーシャルエリアなど先端設備を備えた近代的なオフィススペースを確保。

加えて独自のロジスティクスおよび保管エリアをはじめ、設備の整った顧客ショールームを完備したモダンなオフィスで、総工費はおよそ200万ユーロが費やされた。

### 未来を切り拓く 新たな職場環境

3月29日のグランドオープンを記念し、マパールグループのJochen Kress社長は、「当社の製品に対する需要は着実に増加しており、特にツール管理の分野で、ポーランドのツールサプライヤーおよびサービスプロバイダーとして主導的な役割を担っていることを誇りに思っています。もちろん、これは現場の有能なチームのおかげでもあります。このチームは、お客様に細心の注意を払い、製造プロセスの円滑な

運営を保証します。MAPALは新しい建物で未来への道を開きました」と述べた。

また、同式典でMAPAL Narzędzia Precyzyjne CEOのAleksander Zielonka氏は、「現在、当社は31人のエンジニアを含む72名の優秀なスペシャリストを雇用しています。コモニキの新本社オフィスには活動を拡大するための十分なリソースがあります。

また、従業員が快適に感じ、成長し続けることができる非常に魅力的な職場環境を従業員に提供することもできます」と述べた。

### MAPAL Narzędzia Precyzyjne

ポーランドのMAPAL Narzędzia Pre



cyzyjneは、マパールグループのメンバーとして主に自動車および機械工学メーカーの生産工場にサービスを提供する。

マパールは、1970年代にポーランド市場に参入。当初、国内最大級の船舶エンジンメーカーにリーマを供給。1997年、マパールはポーランドのティヒにあるディーゼルエンジンメーカーからの大規模受注を受け、2004年にはポズナンにあるVW工場の最初のツール管理プロジェクトを引き受けた。

MAPAL Narzędzia Precyzyjneは、チェコ共和国のムラダーポレスラフにある関連会社MAPAL C&Sと長年協力。MAPAL C&Sは、ポーランドのPCDおよび超硬工具の再研磨サービスを担当している。

このほかMAPAL Narzędzia Precyzyjneは、アレン本社、ドイツのMAPALセンターオブコンピテンス、イタリアの工場とも緊密な協力関係を維持するなど、顧客の課題を解決する様々な独自工具を提供し高い信頼を獲得している。

なお、日本国内におけるマパール製品は、日本法人の「マパール株式会社」(〒341-0043 埼玉県三郷市栄4丁目235-1、電話: 048-949-1400)から全国の工具販売代理店を通じて商品提供している。

(※資料提供: マパール)



■マパールURL → <https://mapal.com/ja-jp/>